



# 腹痛、腹部膨満感に

腹が冷えて痛み、腹部膨満感のある場合に用いられます



●腸管通過障害に伴う腹痛、腹部膨満感を改善します。<sup>1)~6)</sup>

●消化管運動亢進作用を示します。<sup>7)</sup>

(文献) 1)森川 隆・他:産科と婦人科, 51, 7, 123, 1984 2)藤岡正志・他:Progress in Medicine, 9, 2, 58, 1989 3)高橋 誠・他:漢方医学, 15, 7, 16, 1991  
4)植田俊夫・他:Progress in Medicine, 12, 7, 1660, 1992 5)杉山 貢:Progress in Medicine, 13, 2901, 1993  
6)松本好一:漢方医学, 18, 1, 19, 1994 7)古川良幸・他:J Smooth Muscle Res, 29, 6, 373, 1993

効能・効果

腹が冷えて痛み、腹部膨満感のあるもの

用法・用量

通常、成人1日15.0gを2~3回に分割し、食前又は食間に経口投与する。なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。

使用上の注意(全文記載)

1.一般的の注意 他の漢方製剤等を併用する場合は、含有生薬の重複に注意すること。  
2.副作用(まれに:0.1%未満、ときに:0.1~5%未満、副詞なし:5%以上又は頻度不明) (1)過敏症:発疹、荨麻疹等の過敏症状があらわれることがあるので、このような症状があらわれた場合には投与を中止すること。 (2)消化器:腹痛、下痢等があらわれることがある。 3.高齢者への投与 一般に高齢者では生理機能が低下しているので減量するなど注意すること。 4.妊娠への投与 妊婦又は妊娠している可能性のある婦人には、慎重に投与すること。

(平成8年1月改訂)

\*組成、取扱い上の注意等は添付文書をご覧下さい。



資料請求 弊社MR(医薬情報担当者)、または下記住所宛てご請求下さい。

●本社:〒102 東京都千代田区二番町12番地7 ☎03(3221)0001(代)

